

児童発達支援
ホップ
9:00～18:00
送迎あり(応相談)

理念:家庭にいるような安心とリラックスを。

支援方針:スモールステップでできるものを少しずつ増やしていきましょう。
失敗する経験から対処法を学び、出来た!の自信に繋げていきましょう。



<健康・生活>



毎日の検温・手洗いを実施
食後のはみがき・うがいで口腔ケア
衣類着脱練習・トイレトレーニング
楽しく食事ができるような環境整備
見通しをもって取り組める工夫をします。

<運動・感覚>



トレーニングの日常的動作運動訓練(姿勢保持・筋力維持)
戸外遊びで筋力向上を図ります。
粘土・スライム遊びの活動を通し、感覚の認知形成を行います。
月1回開催のリトミック、ピアノに合わせたリズムあそびを楽しみます。
特性を考慮し、環境を整えます。

<認知・行動>



日付、曜日、天気 of 把握を資格で分かるように掲示します。1日のスケジュールを掲示し、タイムタイマーを用いて活動の切り替えを視覚聴覚で促します聴覚の発達を促します。

概念の形成や物の機能や属性の習得を目指し、個別課題時間に、個々に合う支援をしています。

<言語・コミュニケーション>



あいさつ。具体的な物事や経験と言葉の意味を結び付け、言語の習得や自発的な発声を促進します。文字や絵カード、マカトンなどのコミュニケーション手段を適切に活用し理解や意思の伝達を支援します。

<人間関係・社会性>



人との関係を築き信頼関係の基盤として周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。

一人遊びから協同遊びへの移行を促し、社会性の発達を支援します。

家族支援:家庭の様子、ホップの様子を共有し安心してご相談いただけるようご家族とのを大切にしています。

移行支援:ホップ以外の生活する場において充実した時間が過ごせるよう関係各所への訪問や連携を積極的にとっていきます。

地域支援・連携:外出等による地域資源の活用

職員の質の向上に資する取り組み:事業所内外の研修の実施、勉強会の実施、資格取得のための補助

主な行事等:お正月あそび、節分、ひな祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、避難訓練、季節の工作、療育参観、昼食作り、おやつ作り

